

調査・研修等計画届出書

令和2年3月16日

瀬戸市議会議長様

議員名 中川昌也



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施いたします。

記

期 日	令和2年3月30日から3月30日まで（泊日）	
調査先・研修名	役所を動かす質問の仕方（全国地方議会議員勉強会）	
会場名（会場所在地）	第一青山ビル	
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	一般質問等において、質問等をした事が具現化されるような質問をするために、自分自身のスキルや能力などを鍛えて磨きをかけなければなりません。 そのため、今回の講演にて、行政評価データを活用した施策・質問・形成とは何か？等を勉強し具体的な質問力を磨くため。	
議長名の依頼	要・ <input checked="" type="radio"/> 不要	依頼先（名称）
同行者名		

※行程表を添付してください。

政務調査・政務活動に最適！受講満足度94%の実績。

東京
表参道駅
徒歩6分

全国地方議会議員勉強会

2020年3月7日9日23日27日30日31日 東京

3月
7日
(土)

午前
講演

ネットを使った効率的政治活動

ホームページやブログ、facebookやTwitter、InstagramなどのSNSはもちろん、YoutubeやLINEを使った市民とのコミュニケーションが政治活動を新たなステージへ



株式会社ジェイコス
代表取締役

高畠 卓

3月
10日
(月)

午後
講演

ネットで政治献金を受けるには

いよいよ始まったクレジットカードを利用したネット献金。公職選挙法・政治資金規正法を順守していく上で注意すべきことは？健全に始めるための準備とは？



横浜市議員・明治大学客員研究員
株式会社Public dots & Companyエバンジェリスト

鈴木 太郎

3月
23日
(月)

午前
講演

条例策定の現場実務とノウハウ

議員提案条例を活用した二元代表制の活かし方

午後
講演

行政データの活用で地元企業にビジネス チャンスを創出・官民データ条例の制定と地方創生

14時～15時半



相澤謙一郎 タイムカプセル(株)代表取締役
ヨシスカバレー様想実行委員会ボーメンハイ

1972年誕生。どぶぬきアーティストを経て、その後、株式会社ボーメンハイにて、2010年まで勤務。2013年より、株式会社ヨシスカバレーにて、官民連携による地域活性化の実践を行っている。主な実績として、リサイクルカードは、0円でも買える、おトクセール等、「おべんさん」、「おびき」、「マリスコロッキンショーカード」など販売中。直営店セントラル本店、販売店全店舗で販売する。専用ミニタブレット端末でアプローチの実現を目指す。大阪女子大附属大学付属幼稚園。「ITで地域から日々を元気に！」モニタリング全店舗実現する。兵庫「これからのお名前選定第一」部門が大人気となりました。



田邊 耕平 C-table株式会社代表取締役
ソニーグループを経てWebコンサルティング会社にてグローバル製薬企業、国際NGO団体、国内成長企業に就くデジタルマーケティング・CRM戦略の立案及び実行支援。その後、世界最大級の医療機器会社日本フロー2000、2005年日本国際博覧会（愛知万博）、2012年全国都市緑化フェア TOKYO GREEN 2012の主催組織などにおいて、会場整備、大型イベントのプロモート等に携わる。さいたま市税抜、東京都建設局公園緑地部長、国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長、公園緑地・景観課長などを歴任。

3月
27日
(金)

午前
講演

公園活用からにぎわいをつくる！ 動き出した公園の民間活用～Park-PFIと地方創生

11時～12時半

午後
講演

議会で使える2020年最新動向 ～都市公園の民間活用でまちは劇的に変わる～



元国土交通省 SOWING WORKS代表。
株式会社Public dots & Companyエバンジェリスト

町田 誠

3月
30日
(月)

午前
講演

エビデンスに基づく施策形成の実務

数字を用いながら政策・施策を作り、検証する手法及び、質問の際に、数字を使うときのヒントなどを様々な実例を基に学習していきます。



政策支援合同会社代表

細川 甚孝

3月
31日
(火)

午前
講演

待ったなしの自治体改革！自治体CDOによる 明日から使える自治体のデジタル化の具体事例と 議会質問のポイント

11時～12時半

午後
講演

「高齢者福祉に強い議員」と 言われるための住民相談対応・議会質問・徹底解説

14時～15時半



株式会社Public dots & Company取締
磐梯町CDO(最高デジタル責任者)株式会社

菅原直敏

ソーシャルワーカー(社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士)、経営者、被用者、議会、行政に関わる立場を併有し、官民連携の取り組みを推進する。専門領域は、介護・福祉・地方自治・自治体のデジタル化。上智大学法学部法律学科卒業。一般社団法人Publitedh代表理事、神奈川県議会議員。

調査・研修等報告書

令和2年4月10日

瀬戸市議会議長様

議員名 中川昌也



政務活動として、下記のとおり調査・研修等を実施したので報告します。

記

期日	令和2年3月30日
調査先・研修名	役所を動かす質問の仕方・質問からはじまる政策形成のテクニック（全国地方議会議員勉強会 細川甚孝先生）
会場名（会場所在地）	東京で勉強会を受講する予定でしたが、3月27日に東京都が新型コロナウィルス感染防止の外出自粛要請を出されており、現地への出張は適切ではないと判断しました。 キャンセルも1週間前に締め切られており、主催者より動画配信していただけるとの事で、東京には出向かず、動画にて勉強しました。
調査・研修の目的 (今回の調査・研修に係る瀬戸市・自己の現状と課題を踏まえて)	一般質問等において、質問等をした事が具現化されるような質問をするために、自分自身のスキルや能力などを鍛えて磨きをかけなければなりません。 そのため、今回の講演にて、行政評価データを活用した施策・質問・形成とは何か？等を勉強し具体的な質問力を磨くため。
調査先の事業の現状・課題／研修で学んだこと・キーワード等	
<ul style="list-style-type: none">・いい議会質問・悪い議会質問のパターン	
<p>いい議会質問→質問を通じて、執行部との環境について対話ができる</p> <ul style="list-style-type: none">→法律・条例。要綱のどこに課題があるのか？→類似事例で見えてくる手法の有効性？	
<p>悪い質問→何を考えるべきなのか明らかになっていない</p> <ul style="list-style-type: none">→自分の心情だけを述べる→質問を取り上げる理由が不明確	
<ul style="list-style-type: none">・いい議会質問のポイント→どのようなインプットがアウトプット/アウトカムを生んでいるのか	
<ul style="list-style-type: none">・質問作成のステップ→質問の要点、その理由、裏付け、今後の方向性を構成する	

調査先（主な質疑・応答内容）／研修（受講後の感想）

- ・インプット、アウトプット、アウトカムを明確に生むことが重要であること
- ・何が原因なのか（制度？市場？社会？）原因をできる限り数値でわかるように示す重要性について
- ・議会が議決した条例が条文通りに執行されているのか検証を行わなければならぬこと
- ・質問作りの詳細な具体的進め方について学ぶことができた
- ・悪い質問例がより明確になりました。特に課題を放置した場合どんな事が引き起こされるのかが見えない質問はしない事。
- ・市民意識調査での満足度の把握をし、質問作りを行う事
- ・予算を多く投入すればより良い結果が生まれる確率は高くなるので、効率性をひもとかなければならぬこと

調査・研修の成果・考察

(瀬戸市への反映・自己の能力開発への寄与等)

- ・役所は惰性で事務事業を進めていくので、インプット→アウトプット→アウトカムがどこに反映するのかチェックしなければならない事の再認識を得ました。
- ・課題ツリーをたて、原因等を追究し、このまま課題を放置した場合どうなるのかを示すことが始まりである事の再認識。
- ・仮設ツリーをたて、アウトカム（課題解決後の将来、課題が解決された場合どうなるのかを示す重要性を認識しました。
- ・行政評価データの確認が必要であるが、瀬戸市は事務事業評価シートが作成されておらず、チェックが難しいので、改めて事務事業評価シートの作成依頼をしなければならないと感じた。
- ・3つの分析視点（経済性・有効性・効率性）を絡み合わせることで行政活動の全体の把握ができるようになることの再認識